

岐阜県職員倫理憲章 建設政策課 実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり建設政策課実行計画を定めます。

令和6年4月1日

1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・ 法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・ 不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 地方公務員法が定める守秘義務や、情報公開制度、個人情報保護制度の趣旨等を職員に徹底し、情報の適正な管理、取扱いに努めます。
- 職務上利害関係がある者との会食や遊技、金銭・贈答品の譲受等の行為については、「岐阜県職員倫理規程」にて規制されている旨、職員に徹底し、県民目線で行動をするよう努めます。
- 職務執行に対する不法・不当要求には、職員個人や担当窓口のみの対応に任せず、所属全体で対応するとともに、危機管理部門等関係部署との連携を密にし、協働して対処に当たります。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・ 経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を上げるよう努めます。
- ・ 前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 各事業については、「予算の残し方事例集」等を活用し、徹底的な経費の縮減に努めます。
- 職員の時間管理意識を徹底するとともに、繁忙時には事務分掌にとらわれず業務を分担し、仕事量の偏りを防ぐなど、職員間の仕事量の均一化を図り時間外勤務の縮減に努めます。
- 事務用品の購入にあたっては、在庫管理を徹底するとともに、再利用を促進し事務経費の削減に努めます。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・ 専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・ 法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧な業務を進めます。

【取組事項】

- 事業の執行に当たっては、根拠法令等を明らかにし、必要に応じて説明を加えるなど、説明責任の向上に努めます。
- 新聞やインターネット等から国や他県の動向などの情報収集を積極的に行い、収集した情報を職員間で共有して業務の執行に役立てます。
- 業務に関連した研修会等には積極的に参加するなど、専門的な能力・知識の習得及び自己研鑽に努めます。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・ マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・ どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- 県内外の自治体や民間企業等で発生した危機事例について、その原因、対応策等を分析し、部内の危機管理体制の見直しや職員の危機管理意識の向上等に役立てます。
- 危機事案に迅速な対応ができるよう、部内の緊急連絡網及び災害時対応マニュアルを整備し、事案が発生した場合は速やかに適切な措置が取れるよう努めます。
- あらゆる情報に常に細心の注意を払うことにより、いち早く危機事案を察知し迅速な状況把握と適切な対応により問題発生を未然に防止します。
- 通勤、出張時はもとより、勤務時間外にも常に道路や河川等の状況に目を配り、穴ぼこ等の異常を発見したときは直ちに関係機関へ通報するなど事故の未然防止に努めます。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題発生時には、部長の統一的な指揮のもと、速やかな情報収集・分析を行い対策を講じます。
- 危機管理広報事案については、広報課等と連携を図りながら、「岐阜県危機管理広報マニュアル」に則って、透明・正確・迅速な情報発信に努めます。
- 災害のおそれのある場合には、迅速に情報収集・分析を行い関係者へ情報を伝達するとともに県民への情報提供を速やかに行います。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 管理職員は、定期的な職員面談を実施し、職員の日頃の考えや悩み等の把握に努めるとともに、職員が気軽に意見を伝えられる雰囲気づくりに努めます。
- 幹部や担当内の打ち合わせを週一回以上実施して自由闊達な議論を行い、業務の進捗状況等について職員間の情報共有を図るとともに、課題やその解決方法について意志決定を行います。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 時間外勤務の縮減や、年次休暇の計画的な取得の促進等により、地域活動等が行いやすい職場環境づくりに努めます。
- 全ての職員が一つ以上の地域活動等（地元の消防団や自治会等の地域活動、ボランティア活動等）に参加して地域や社会に貢献します。
- 買い物時におけるマイバッグの持参や、資源ごみ回収への協力など、地域においても環境保全運動に積極的に取り組みます。

8 県民との対話を大切にし、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・ 県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・ 積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

【取組事項】

- 情報発信に当たっては、県のホームページやマスコミなど、多様な広報媒体を効果的に活用するとともに、お役所言葉などの堅苦しい表現を避け、分かりやすく丁寧な表現を心掛けます。
- 県民からの苦情や相談については、職員が見落としている視点や、意識のギャップを気付かせてくれる貴重な情報であることから、真摯に耳を傾け、事業の見直しや勤務態度の改善等に役立てます。
- 「現場主義」と「対話重視」を基本に会議や説明会等の機会を通じて、意見・提言を聴取し政策立案・予算編成につなげていきます。
- 「安全安心な県土」「活力ある県土」を目指した中長期的な県土整備の取り組みに関する情報を県民に適時・的確に提供します。